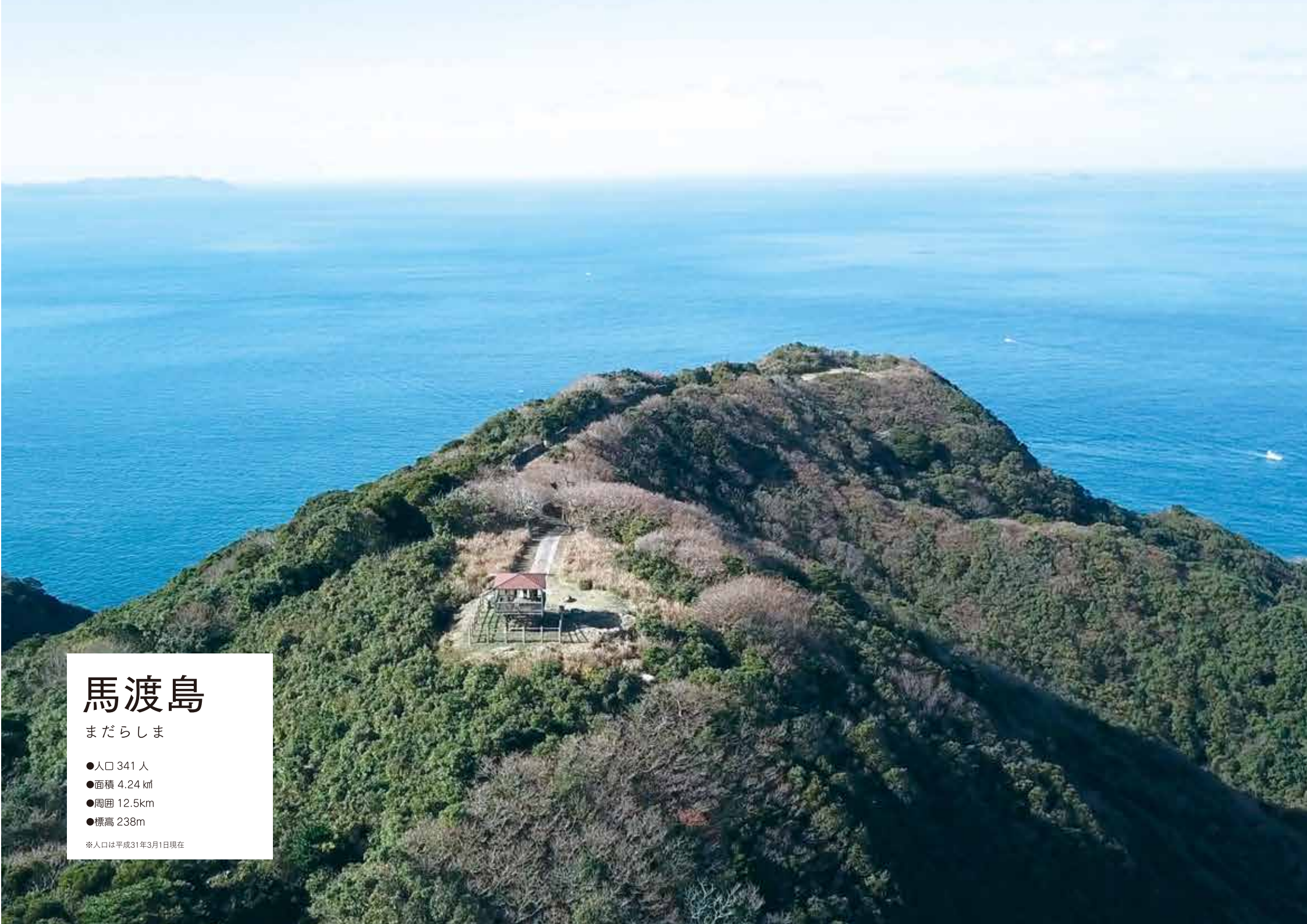




馬渡島

まだらしま

- 人口 341 人
- 面積 4.24 km²
- 周囲 12.5km
- 標高 238m

※人口は平成31年3月1日現在



手つかずの壮大な自然が残る 美しい祈りの島です

仏教徒とカトリック教徒が、ほぼ半分ずつ住んでいる馬渡島。共に島の繁栄と安寧を願い、今日も祈りを捧げます。

また、野生のヤギが生息していたり、島の至るところに有数の釣りスポットが点在するなど、手つかずの自然がそのまま残る島でもあります。





島の空に映る純白の教会に
厚い信仰心が現れていました。

馬渡島でカトリック教が始まったのは寛政年間(1789~1900年)と伝えられています。
港を中心とした本村に仏教徒が住み、山側の丘陵地を主とした新村にカトリック教徒が点在して
住んでいます。
ミサが行われる「馬渡島カトリック教会堂」は昭和4年から2年の歳月をかけて平戸から島民の手によって移築されました。以来、教会堂は信者達の心のよりどころとなり続け、90年の歳月を経た今でも白く美しい姿が保たれてきました。



ミサでは信者が平穏な日々感謝の
祈りを捧げます。



